

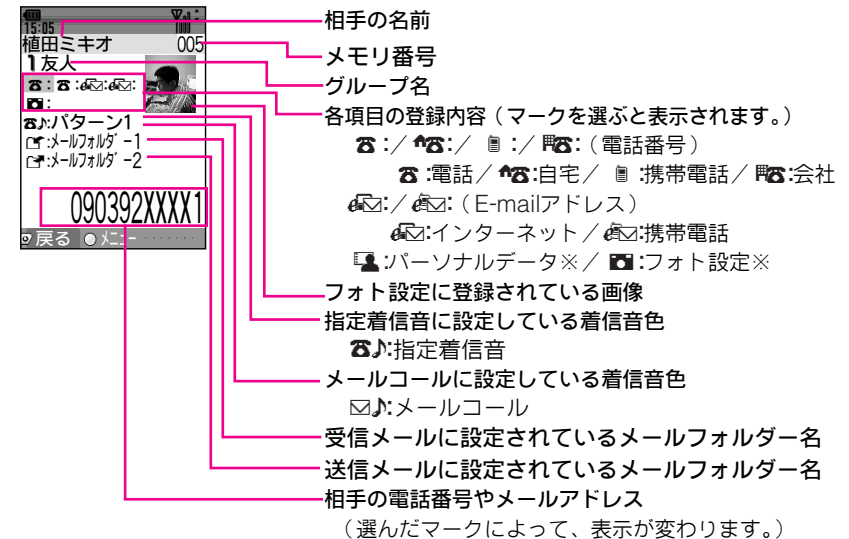
メモリダイヤルの利用



メモリダイヤルから電話をかける

ディスプレイ表示

メモリダイヤル画面の見かたは、次のとおりです。



5

メモリダイヤル

※「👤:」(パーソナルデータ)を選んだときは、登 内容が表示されます。また「📷:」(フォト設定)を選んだときは、登 されている画像が表示されます。いずれの場合も [戻る] を押すと、メモリダイヤルリストに戻ります。

注意

- メモリ使用禁止(☎P.11-4)を設定しているときは、メモリダイヤルは使えません。
- シークレットメモリを使って電話をかけるときは、シークレットモードに設定しておいてください。(☎P.11-8)

メモリダイヤルリストに画像を表示する

メモリダイヤルのフォト設定に登 されている画像を、メモリダイヤルリストの画面に表示することができます。

1 [TEL] (検索) の順に押す。

2 [メニュー] を押す。

3 「フォト付表示」を選び、[決定] を押す。

フォト設定に登 されている画像が表示されます。

■ リスト表示の設定：フォト付表示時に [メニュー] ➡ 「リスト表示」選択 ➡ [決定]



メモリダイヤルの各種検索方法

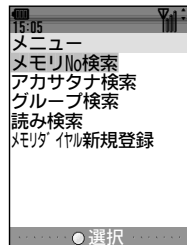
待受画面で \odot (TEL) を押すと、前回利用した検索方法の画面が表示されます。他の検索方法で検索するときは、下記の操作を行い検索方法を変更してください。

1 \odot (TEL) を押す。

前回利用した検索方法の画面が表示されます。

2 \square (メニュー) を押したあと、検索方法を選ぶ。

- メモリNo検索
指定したメモリ番号のメモリダイヤルを表示する方法です。
(\square P.5-16)
- アカサタナ検索
指定した「ヨミ」の行のメモリダイヤルを表示する方法です。
(\square P.5-17)
- グループ検索
指定したグループ内のメモリダイヤルを表示する方法です。
(\square P.5-17)
- 読み検索
入力した「ヨミ」ではじまるメモリダイヤルを表示する方法です。
(\square P.5-18)



3 \odot を押す。

選んだ検索方法の画面が表示されます。

4 各検索方法の操作を行い、メモリダイヤルを呼び出す。 (\square P.5-16～P.5-18)

- 複数の電話番号やメールアドレスを登 時： \odot (他のマーク選択) ▶他の電話番号やメールアドレス表示

■メモリ番号を入力して呼び出す (メモリNo検索)

1 \odot (TEL) を押す。

- 右の画面が表示されないときは、検索方法を「メモリNo検索」に変更してください。(P.5-16)

2 相手のメモリ番号 (3ケタ：000～499) を入力する。

入力したメモリ番号のメモリダイヤルリストが表示されます。

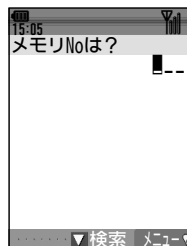
3 相手を選び、 \odot を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

- メモリダイヤルの内容表示： \odot (前のメモリ番号) / \odot (次のメモリ番号)

4 \square を押す。

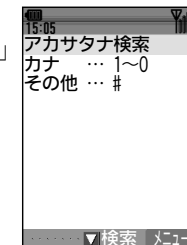
登 されている電話番号がダイヤルされます。



■「ヨミ」の行を指定して呼び出す (アカサタナ検索)

1 \odot (TEL) を押す。

- 右の画面が表示されないときは、検索方法を「アカサタナ検索」に変更してください。(P.5-16)



2 「ヨミ」の行を指定する。

指定した行のメモリダイヤルリストが表示されます。

★読みの行の指定方法

ア行	1	カ行	2	サ行	3	タ行	4
ナ行	5	行	6	マ行	7	ヤ行	8
ラ行	9	ワ行	0	その他	読 #		

※英字、数字、記号または「ヨミ」の入力がされていないデータのときは、「その他」になります。

3 相手を選び、 \odot を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

- メモリダイヤルの内容表示： \odot (前のデータ) / \odot (次のデータ)

4 \square を押す。

登 されている電話番号がダイヤルされます。

■グループを指定して呼び出す (グループ検索)

1 \odot (TEL) を押す。

- 右の画面が表示されないときは、検索方法を「グループ検索」に変更してください。(P.5-16)

2 グループを選ぶ。

- グループ名の登 / 変更はP.5-12を参照してください。

3 \odot を押す。

指定したグループのメモリダイヤルリストが表示されます。

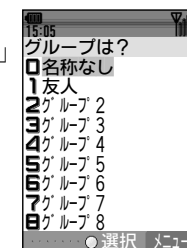
4 相手を選び、 \odot を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

- メモリダイヤルの内容表示： \odot (前のデータ) / \odot (次のデータ)

5 \square を押す。

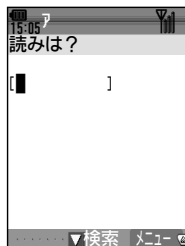
登 されている電話番号がダイヤルされます。



■「ヨミ」を入力して呼び出す（読み検索）

1 (TEL) を押す。

- 右の画面が表示されないときは、検索方法を「読み検索」に変更してください。（P.5-16）



2 相手の「ヨミ」を入力する。

- 半角10文字以内で入力してください。

3 (OK) を押す。

- 入力した「ヨミ」を含んだ行のメモリダイヤルリストが表示されます。

4 相手を選び、(OK) を押す。

- メモリダイヤルの内容が表示されます。

- メモリダイヤルの内容表示：(OK)（前のデータ）／(OK)（次のデータ）

5 (OK) を押す。

- 登録されている電話番号がダイヤルされます。

スピードダイヤルで電話をかける

V301SHのメモリ番号000～099に登録したメモリダイヤルは、簡単な操作で発信することができます。

1 メモリ番号000～009にかけるとき

メモリダイヤルのメモリ番号の下1ケタの数字（0～9）を押す。

メモリ番号010～099にかけるとき

メモリダイヤルのメモリ番号の下2ケタの数字（10～99）を押す。

2 (OK) を押す。

- 相手の名前と電話番号が表示され、ダイヤルされます。

- 登録されていない場合は電話番号未登録の確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。
- 複数の電話番号が登録されているときは、1番目に登録されている電話番号がダイヤルされます。

注意

- メモリ使用禁止（P.11-4）を設定しているときは、この機能は使用できません。
- シークレットメモリを使って電話をかけるときは、この操作の前にシークレットモードに設定しておいてください。（P.11-8）
通常モードのままで操作すると、確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。

メモリダイヤルの登録内容をコピーする

文字入力画面で利用する

メモリダイヤルに登録している電話番号やメールアドレス、パーソナルデータを文字入力画面にコピーすることができます。

1 複写する電話番号やメールアドレス、パーソナルデータが登録してあるメモリダイヤルを呼び出す。

- 呼び出し方法：P.5-16～P.5-18

2 電話番号やメールアドレス、パーソナルデータを選ぶ。

3 (OK) を押す。

4 「コピー」を選び、(OK) を押す。

- 選んだ電話番号やメールアドレス、パーソナルデータが記憶されます。

- 以降の操作：P.4-24の操作5以降

赤外線を利用してデータ転送を行う

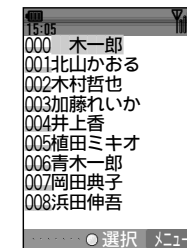
赤外線通信機能を利用して、V301SHのメモリダイヤルを1件ずつ送受信します。

- 赤外線通信を利用したメモリダイヤルの全件送信もできます。（P.10-6）

■メモリダイヤルを1件ずつ送信する

1 メモリダイヤルリストを表示する。

- メモリダイヤル画面からでも操作できます。



メモリダイヤルリスト

2 (メニュー) を押す。

- メモリダイヤル画面から送信するときは、(メニュー)を押します。